

# 市議会だより

12月定例会

令和6('24)年2月1日発行



桶川レッドサッカースポーツ少年団（桶川市スポーツ少年団）

小学生年代の少年期にサッカーの楽しさ、興味、関心を醸成すると共に、粘り強さ、技術の向上、心身の健全な育成を図り、併せて年齢相応の指導養成を目指しています。

## 主な内容

- ◎12月定例会  
議長副議長選挙結果  
各委員会の紹介  
2～3ページ
- ◎議案審議と採決結果  
4～6ページ
- ◎一般質問（15人）  
6～13ページ
- ◎初議会の開催  
議会からのお知らせ  
編集後記ほか  
14ページ

## ◆ 12月定例会日程 ◆

- 12月11日 開会、議長の選挙、副議長の選挙、議席の指定、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 14日 総務常任委員会
- 15日 民生経済常任委員会
- 18日 建設文教常任委員会
- 19日 一般質問（砂川・岩崎・山中・渡邊光子・渡邊広美）
- 20日 一般質問（仲又・浦田・須山・渡辺まや・細谷）  
市長追加提出議案の上程及び説明
- 21日 一般質問（江森・近本・榊・北村・にいつま）  
議会だより編集委員会委員の選任
- 26日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明及び表決、閉会

# 議長 佐藤 洋氏 副議長 岡安政彦氏 を選出

議員改選後初めての議会のため、12月定例会初

日の11日に議長選挙が行われました。

投票の結果、佐藤洋議員が当選しました。

続いて副議長選挙が行われました。

投票の結果、岡安政彦議員が当選しました。

選挙の結果は、次のとおりです。

## 議長選挙

佐藤 洋 10票

岡安政彦 9票

(無効投票0票)

## 副議長選挙

岡安政彦 19票

(無効投票0票)



各常任委員会、議会運営委員会、議会だより編集委員会の各委員の選任や、上尾・桶川・伊奈衛生組合議会、桶川北本水道企業団議会、埼玉県央広域事務組合議会各議員選挙が行われ、その結果は次のとおりです。

改選後、新たに結成された会派は、次のとおりです。(大字は代表者)

### 《新政会》

糸井 政樹 渡辺 まや

砂川 和也 岡安 政彦

江森 誠一

### 《おけがわ未来》

山中 敏正 榊 萌美

須山陽一朗

岡野千枝子

### 《立憲、国民、維新の会》

にいつま亮

近本あんな 細谷 文人

佐藤 洋

### 《公明党》

仲又 清美 渡辺 広美

岩崎 隆志

### 《ともに生きる会》

北村あやこ 浦田 充

### 《無会派》

渡辺 光子

## 就任のごあいさつ

市民の皆様には、日ごろより市政並びに市議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

私たちは、昨年12月議会において、議員各位からのご推挙をいただき、桶川市議会の議長、副議長という重責を担うこととなりました。微力ながら円滑な議会運営と市政発展のため全身全霊を傾けてまいります。



副議長 岡安政彦



議長 佐藤 洋

昨年秋の市議会議員一般選挙では、20代30代の若い候補者が議席を得ました。特に女性の躍進が目覚ましく、男女比率も11対8になり新たな時代への息吹を感じています。今後は更に新しい多様な意見が加わり議会の活性化が期待され、公正で円滑な議会の運営のもと議会の更なる改革に努め、開かれた議会を推進してまいります。

本市では令和5年度から第六次総合計画がスタートし、桶川市が目指すべき将来都市像の実現に向けての歩みが始まりました。市議会といたしましても、社会情勢の変化を的確に判断することも、これからの桶川市を担う子どもや若い世代が希望を持てる、「学び豊かな笑顔あふれる幸せ未来都市おけがわ」の実現に取り組んでまいりたいと考えております。今後とも、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

### 一部事務組合議会議員の構成

上尾、桶川、伊奈 衛生組合議会	桶川北本 水道企業団議会	埼玉県央広域 事務組合議会
仲又 清美 渡辺 まや 近本あんな 細谷 文人 江森 誠一	砂川 和也 岩崎 隆志 榊 萌美 山中 敏正 にいつま亮	渡辺 広美 須山陽一朗 浦田 充 糸井 政樹



# 各委員会の委員が

# 決まりました

12月定例会において、総務常任委員会、民生経済常任委員会、建設文教常任委員会、議会運営委員会、議会だより編集委員会の各委員が選任されましたので、紹介します。

任期は、令和7年12月までの2年間です。

◎委員長 ○副委員長



## 総務常任委員会

後列左から

にいつま亮 榊 萌美

前列左から

浦田 充 ◎砂川 和也 ○仲又 清美

(糸井政樹委員は写真に写っていません。)



## 建設文教常任委員会

後列左から

須山陽一朗 細谷 文人 岡安 政彦 佐藤 洋

前列左から

北村あやこ ◎岩崎 隆志 ○渡邊 光子



## 民生経済常任委員会

後列左から

渡邊 広美 近本あんな 渡辺 まや

前列左から

岡野千枝子 ◎山中 敏正 ○江森 誠一



## 議会だより編集委員会

後列左から

砂川 和也 渡邊 広美 佐藤 洋

榊 萌美 渡辺 まや

前列左から

○浦田 充 ◎にいつま亮 渡邊光子



## 議会運営委員会

後列左から

山中 敏正 岡安副議長 岩崎 隆志

岡野千枝子 北村あやこ

前列左から

江森 誠一 ○にいつま亮 佐藤 議長

(糸井政樹委員長は写真に写っていません。)

## 市の公共施設を管理、運営する

### 指定管理者が決まりました

令和5年12月定例会は、12月11日から12月26日まで16日間開催されました。今定例会では、市長提出議案25件の提案があり、審議されました。

**問** 第4期は9,418万9,000円に対し、第5期は1億611万円で、約127%の増となっています。

**答** 予約システムについて、ほかの公共施設との連携の考えを伺う。

**問** 現段階では、統一的な予約システムのよう形にするのは難しい部分があると考えています。

**答** 今後、ほかの施設の連携等を検討します。

**問** 広報に関して、担当課と指定管理者の連携について伺う。

**答** 広報担当課の秘書広報課と調整中ですが、新年度に入りましたら、QRコードを載せた形の広報が作成できればと考えています。

各常任委員会に付託された「指定管理者指定について」の審査の際の質疑について、主なものは次のとおりです。

営業事業を含む地方自治法に可能な施設については、公の施設の目的や利用状況などが図られ、住民サービスの向上など総合的に判断した公の施設について、指定管理者制度の導入を行っています。

**桶川市坂田コミュニティセンター**

**問** 指定管理料や利用者数について伺う。

指定管理料や利用者数について伺う。



桶川市坂田コミュニティセンター

**桶川市民ホール**

**問** 今回、複数の応募があり、指定管理者が変わることになるが、指定管理料や利用者数の見込みについて伺う。

**答** 第4期は7億3,510円に対し、第5期は8億9,120万9,000円、約15%の増となっています。

**問** 今回、複数の応募があり、指定管理者が変わることになるが、指定管理料や利用者数の見込みについて伺う。

**答** 第4期は7億3,510円に対し、第5期は8億9,120万9,000円、約15%の増となっています。



市民ホール

**桶川市 べに花ふるさと館**

**問** 採点結果がほかの施設と比べて低いが、どのように捉えているのか伺う。

**答** 100点換算で75.9点と、今回の公募施設の中では、一番低い点数でした。

**問** 改善すべき点など、どの要望内容について伺う。

**答** 以前のようにならざるが、平時に寂しい、直売所に野菜等が少ないといった指摘がありました。

**問** それが悪循環になっています。改めて、在り方を検討することが指定管理者には求められていると考えています。

**答** 1点目は、常に利用者の意見を酌み取る姿勢を引き続き取り、さらなる老人福祉センターの運営の質の向上に努めることです。

**問** 2点目は、児童館との共同事業の推進です。世代間交流事業などを実施していますが、今後も事業の発展、拡大に期待します。また、社会福祉協議会の強みであるボランティア活用をさらに進めることに期待します。

**答** 3点目は、近年の災害事故への対応です。事業計画等では、社会福祉協議会職員による消火、避難等の誘導、また体調を崩した利用者に対して、状況に応じて看護師が対応することが明記されています。

**桶川市老人福祉センター、桶川市児童館**

**問** 今後、指定管理者に期待することについて市の考えを伺う。

**答** 桶川市老人福祉センターでは、3点考えています。

1点目は、常に利用者の意見を酌み取る姿勢を引き続き取り、さらなる老人福祉センターの運営の質の向上に努めることです。

2点目は、児童館との共同事業の推進です。世代間交流事業などを実施していますが、今後も事業の発展、拡大に期待します。また、社会福祉協議会の強みであるボランティア活用をさらに進めることに期待します。

3点目は、近年の災害事故への対応です。事業計画等では、社会福祉協議会職員による消火、避難等の誘導、また体調を崩した利用者に対して、状況に応じて看護師が対応することが明記されています。

児童館は、子供たちが心身ともに健全に成長できるように援助していくことを基本に、子供たち自身の声にも耳を傾けながら、地域社会全体で子供や子育てを応援する機運の醸成を図ることを期待

# 議 案 審 議

します。

**問**

将来的には、日  
出谷地区のコミュ  
ニティ拠点に児童館の整  
備を進めると思うが、世  
代間交流ができる施設を  
想定しているのか何う。

**答**

来年度から具体  
的な議論を進めま  
す。子育て支援機能やコ  
ミュニティ機能、生涯学  
習の機能や、相乗効果を  
生むような民間の機能な  
ど、議論を進めていきま  
す。



児童館（遊戯室）

**問**

図書館の提案内  
容で、第4期との  
比較を何う。

桶川市立中央図書館、  
桶川図書館、川田谷  
図書館、坂田図書館

**答**

サービス向上の  
ための方策として  
ヤングアダルトサービス  
を提案しました。事業目  
標では、年間の貸出し者  
数15万5,000人を目標として  
います。

図書館事業の実施に係  
る業務では、第5期提案  
で学習補助資料を提供す  
る事業を新たに提案しま  
した。

**問**

**答**

その他では、中央図書  
館に隣接する、OKEG  
AWA hon プラス+で、  
県央地域4市1町の教育  
委員会と合同講演会を  
実施するなど、近隣自治  
体を巻き込んだコラボ企  
画を実施し、桶川が周辺  
域の中心的存在となるよ  
うな、企画提案をしてい  
ます。

公民館事業との  
連携について何う。

公民館主催の事  
業は、令和元年度  
から4年度までに9事業  
を実施しました。桶川図  
書館、川田谷図書館と同  
じ建物にある公民館との  
連携で行いました。

一番、参加者数が多  
かったものは、令和4年度  
に桶川公民館と連携して  
行った事業「今を生きる  
子ども達にこそ必要な読  
み聞かせ」で、29名が参  
加しました。

また、歴史講座は、令  
和2年度から令和4年度  
までに5回開催しました。  
内容は、桶川市に關連し  
た歴史を学ぶ講座です。



図書館（中央図書館）

**問**

再委託の内容や  
金額に問題がある。  
施設管理公社が適切な

桶川サン・アリーナ、  
舍人スポーツパーク、  
新小針領家グラウンド、  
総合運動場

入札や見積りを行って  
いない。

事務所部分の清掃業務  
が対象外になったこと  
について、仕様書や契約書  
に記載がない。

経理や管理運営にも問  
題があり、是正する必要  
がある。

入札に耐え得る仕様書  
を作成し、客観的にチェ  
ックすることを求めるが  
どうか。

**答**

変更点があれば  
速やかに対応しま  
す。  
清掃の件については、  
日常清掃と定期清掃の区  
分を明確にすることで改  
善できると考えており、  
施設管理公社に対応を求  
めています。他の点につ  
いてもできる限りの努力  
をします。

## 人事関係

固定資産評価審査  
委員会委員を同意

池田 富至 氏

監査委員を同意

岡野 千枝子 氏

## 指定管理者の指定について、対象施設及び指定管理者の一覧

施設名	指定管理者名	備 考
桶川市坂田コミュニティセンター	桶川まちづくり共同事業体【街活性室(株)・(株)サンワックス】	<b>【指定管理の期間】</b> 令和6年4月1日から5年間  <b>【桶川市での指定管理者制度】</b> 指定管理者制度は、平成15年6月の地方自治法の改正により創設された制度で、桶川市では、平成18年4月1日から、一部施設において指定管理者制度を導入し、今回が第5期の指定となります。
桶川駅西口地下自転車駐車場、桶川駅西口第1自転車駐車場、桶川駅東口自転車駐車場	(公社)桶川市シルバー人材センター	
桶川市立中央図書館、桶川市立桶川図書館、桶川市立川田谷図書館、桶川市立坂田図書館	丸善雄松堂・図書館流通センター共同事業体【丸善雄松堂(株)・(株)図書館流通センター】	
桶川サン・アリーナ、桶川市新小針領家グラウンド、桶川市舍人スポーツ・パーク、桶川市総合運動場	(公財)桶川市施設管理公社	
桶川市民ホール	(株)ケイミックスパブリックビジネス	
桶川市老人福祉センター、桶川市児童館	(福)桶川市社会福祉協議会	
桶川市農業センター	(公社)桶川市シルバー人材センター	
桶川市べに花ふるさと館	アイル・コーポレーション(株)	
桶川市勤労福祉会館	(公社)桶川市シルバー人材センター	
城山公園ほか26桶川市都市公園	(公社)桶川市シルバー人材センター	

12月定例会の採決結果

◆ 次の議案は全会一致で可決・認定・承認されました。

Table with 2 columns: 議案番号 (Proposal Number) and 議案名 (Proposal Name). It lists 20 proposals from 46 to 70, including budget items and ordinance amendments.

◆ 賛否が分かれた議案は次のとおりです。

○は賛成 ×は反対 ーは棄権 ※議長は採決に加わりません

Table showing the voting results for proposals 67 and 69. Columns include the proposal name, result (可/否/棄), and individual council members' votes.

開業に向けた道の駅整備について



砂川 和也

新国会



問

国、市整備の今後の見通しを伺う。

答

整備の掘削や駐車場の整備を進め、令和6年1月以降発注予定のトイレ棟の建築工事のほか、

問

なるよう努めています。地元農産物販売に向けた取組状況を伺う。

答

市内で生産されたものを優先に取り扱います。事業者からは、まずは道の駅への出荷、販売を検討している

問

道の駅名称募集状況と予定を伺う。

答

市内在住の方などを対象に道の駅の名称を募集したところ、451件の応募がありました。

問

整備中と整備後の通学路を含めた周辺の安全対策を伺う。

答

整備中は、通学時間に配慮した交通車両の通行や交通誘導員の配備等により、児童生徒や地域住民の安全に配慮します。

問

周辺施設と一体化した外構工事の整備と今後の連携を伺う。

答

隣接する生涯学習センター、農業センターは、現在、外構工事の設計中です。関係各課で連携を取りながら、回遊性やデザインの統一感に配慮した施設と

答

TTCは、新たな商品開発を自社で行いながら、桶川らしさ、桶川ならではの感じられる商品を揃えていく予定と伺っています。

また、市内周遊は、事業者から花、うどん、飛行、中山道などのテーマ性を持った広域観光

光周遊ルートの作成に取り組み提案があり、関係機関と連携し、道の駅だけでなく市内全域を訪れて楽しんでいただけるよう創意工夫して行きます。

状況と予定を伺う。市内在住の方などを対象に道の駅の名称を募集したところ、451件の応募がありました。

整備中と整備後の通学路を含めた周辺の安全対策を伺う。

整備中は、通学時間に配慮した交通車両の通行や交通誘導員の配備等により、児童生徒や地域住民の安全に配慮します。

また、市内周遊は、事業者から花、うどん、飛行、中山道などのテーマ性を持った広域観光

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

### 桶川市も生成AIを導入して課題を解決し、よりよい未来をつくってみませんか



岩崎 隆志

公明党



**問**

横須賀市は、文書作成などができる生成AIのチャットGPTを全庁的に導入し、業務効率化や安全性の向上を図っている。生成AIは、生産性やGDPの増加にも貢献するとされており、全国でも導入が進んでいる。生成AIを導入することで、どのような業務や課題に効果が期待できるか伺う。

**答**

生成AIとは、文章や画像、動画などを作るAIで、ディープラーニングなどの技術でデータを学習して応答するものです。生成AIは、技術革新が進んでおり、様々な分野で活用や応用が可能です。生成AIを業務の省力化や効率化に活用することで、人件費の削減や市民サー

ビスの向上につながることを考えています。生成AIを導入することで、どのような付加価値や競争力の向上が可能になるか伺う。

**問**

日本は人口減少と高齢化に直面し、労働力が不足する一方、自治体は多様な市民ニーズに応えることが求められています。生成AIは、自治体業務の省力化や効率化に役立ち、職員は市民サービスに集中できます。生成AIやデジタル技術は、行政サービスの質を向上させ、自治体の価値や競争力を高めます。

**答**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**問**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**答**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**問**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**問**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**問**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

**問**

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

川島町・桶川市 川島町・桶川市 議会でも取り組む事業について伺う。

### 桶川市の持続可能な公共交通について



山中 敏正

おけがわ未来



**問**

「市内循環バスの2024年問題の影響」について伺う。

**答**

市内循環バス事業者から乗務員等

**問**

市内循環バス事業者から乗務員等

市内循環バス事業者から乗務員等

**問**

市内循環バス事業者から乗務員等

市内循環バス事業者から乗務員等

**問**

市内循環バス事業者から乗務員等

市内循環バス事業者から乗務員等

**答**

市内循環バス事業者から乗務員等

市内循環バス事業者から乗務員等

荒川中流部の堤防強化について

荒川中流部の堤防強化について

**問**

荒川中流部の堤防強化について

**答**

荒川中流部の堤防強化について

**問**

荒川中流部の堤防強化について

**答**

荒川中流部の堤防強化について

**問**

荒川中流部の堤防強化について

**答**

荒川中流部の堤防強化について

**問**

荒川中流部の堤防強化について

**答**

荒川中流部の堤防強化について

荒川中流部の堤防強化について

# 一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

## 泉2丁目児童公園の除草対策とダスト舗装について



渡邊 光子

無党派



**問** 建設文教常任委員会の令和4年9月の令和3年度歳出決算の中で、泉2丁目自治会(町会) 管理の児童公園3カ所の除草対策を課題としたところ、答弁に「除草対策にはダスト舗装」との提案があった。

**問** 泉2丁目の弁天公園は、年間を通じ利用者が少ないため、草の繁茂が著しい。ダスト舗装の時期を伺う。

**答** 泉2丁目の弁天公園の草の繁茂は確認していません。泉2丁目自治会管理の児童公園の一つであるJR公園は落ち葉が大変多く、JR公園の除草担当になった組長さんは、落ち葉除去清掃と重ねて除草に大変苦労をする。年度により除

**問** 草と落ち葉除去清掃が追いつかない年度も多く見受けられる。JR公園等のダスト舗装の予定を伺う。

**答** 当該児童遊園地は、比較的用户が多いため、ほかに比べ雑草の繁茂は少ない現状も認識していますが、今後、除草作業の軽減が図られるよう、管理を委託している地元自治会の意見を聞きながら、ダスト舗装整備時期を検討していきます。

**問** ダスト舗装の進捗状況を伺う。

**答** 今年度は年明けより東口2カ所のダスト舗装を予定しています。

**問** 児童公園の清掃当番さんのご苦労を見かねて、町会長に

「清掃は市へ移管したら」と時には進言する。しかし、町会長は奥ゆかしく、児童公園当番さんの苦勞を単刀直入に市へ伝えられない。市は町会長任せではなく、独自で現場を見て、町会に相談する。町会が動かなければ、市が率先してダスト舗装を整備する必要はある。

「清掃は市へ移管したら」と時には進言する。しかし、町会長は奥ゆかしく、児童公園当番さんの苦勞を単刀直入に市へ伝えられない。市は町会長任せではなく、独自で現場を見て、町会に相談する。町会が動かなければ、市が率先してダスト舗装を整備する必要はある。

**問** 毎年72カ所の児童遊園地の契約を地元自治会と結びます。地元の泉2丁目からは何ら相談はありません。現地確認をして、議員さんのご意見にあったように泉2丁目の区長さん(町会長)は奥ゆかしい方でもあり、こちらからお話を聞きにいただくと考えております。

**答** ダスト舗装時期の約束はできませんが、ご要望にお応えできるよう対応していければと、地元の考えもある中で対応していければと考えています。

**問** 自転車ヘルメット購入費助成について伺う。

**答** 自転車ヘルメット着用が普及が進んでいないため、来年度の自転車ヘルメット購入費用の助成に向けて検討を進めています。

**問** AEDケースの中に三角巾を配備することに伺う。

**答** AED使用時に女性に対してプライバシーの保護につながるものと認識しており、どのような方法であればAEDをちゅうちよせず使用できるのかなど、三角巾の配備も含めて、情報収集に努めてまいります。

## 安心して暮らせる支援について



渡邊 広美

公明党



**問** 高齢者難聴の補聴器購入費用の助成について伺う。

**答** 高齢者難聴の補聴器購入費用の助成について伺う。

**問** 加齢性難聴に対する公的補助制度の創設と併せて、聴力検査を検査項目に加えることを国に要望しています。

**答** 加齢性難聴に対する公的補助制度の創設と併せて、聴力検査を検査項目に加えることを国に要望しています。

**問** アイ・ドラゴン4の導入について伺う。

**答** アイ・ドラゴン4は、音声情報に頼らない災害情報の入手手段と認識しております。まずは、先進事例などの情報収集をしてまいります。

**問** 高齢者の生活支援について

高齢者の生活支援について

**答** 増員と養成が急務であると受け止め、養成講座を令和6年度から回数を増やして実施し、登録手話通訳者の増員につながるよう取り組んでまいります。

**問** 子育て支援について

**答** 西側で安心して遊べる子供の居場所について伺う。

**答** 夏休み中の代替施設について、西側に新しい児童館を整備するまでの期間、西側の既存施設等を活用し移動児童館を開催できるように、調整を図ってまいります。

**問** 学校給食費(公私)の軽減の方向性について伺う。

**答** 国が学校給食費の無償化を実施する各教育委員会等における取組の実態調査を実施しましたので、その後の国の動向等を注視してまいります。

**問** 手話通訳者の増員と養成について

手話通訳者の増員と養成について



議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

## 子育て支援について



仲又 清美

公明党



**問**

今年度当初の保育施設、放課後児童クラブの待機児童数は。

**答**

現在、保育施設は、51人、放課後児童クラブは、17人です。

**問**

来年度の保育施設、放課後児童クラブの申し込み人数は。

**答**

保育施設は、今年度当初同等の1,706人、放課後児童クラブは、38名多い725人です。

**問**

今年度、まだ待機児童がいる。特に来年度は、放課後児童クラブは、38人増える予想だ。待機児童対策について、どう検討するのか。

**答**

空きがある保育施設の特徴等を、ご案内し、他の希望施設を増やして頂けるよう、情報提供に努めます。放課後児童クラブは、夏休

み等の定員拡大や、他の放課後の過ごし方等、市全体で考えます。

**問**

先の国の補正予算で、従来の乳幼児健診に「1か月児」と「5歳児」の健診が追加される。市の方向性は。

**答**

11月29日、国から市に、追加の健診の概要が示されましたが、詳細が示されていないため、現時点では、お答えできません。

**問**

5歳児健診の導入を、議会で何度も質疑してきた。今回、国が動いて嬉しいが、発達障害など、療育の専門機関に繋げる課題等、受皿は、大丈夫なのか。

**答**

子供発達相談支援センター職員と健康増進課の職員が連携し、今後も、より充実し

ていけるよう努めます。

AYA世代（15歳から39歳）のがん患者支援について

**問**

「若年者ターミナルケア事業」の進捗は。

**答**

AYA世代の終末期在宅医療の具体的支援策の早期実施に向け準備を進めています。

再生資源物の保管と売却を目的としたスクラップヤード（保管施設の規制）について

**問**

騒音、振動、環境汚染等、安全被害の苦情はあるか。

**答**

屋外で自転車、家電等のリサイクル品を高く積み上げ、道路にもはみ出していることや、騒音もありました。

**問**

市民生活の安全確保を目的とした条例等を制定する方向性は。

**答**

新聞報道では、埼玉県が条例制定の方向で、成立すれば、県内に規制がかけられます。

## 防犯カメラ設置で公園を安全に！



浦田 充

ともに生きる会



**問**

公園での迷惑行為等の現状を伺う。

**答**

トイレトベーパーへの放火や落書きなどがありました。また、騒音やボール遊び、自転車の乗入れや放置自転車などがありました。

**問**

迷惑行為が多い公園に防犯カメラ設置を検討してはどうか。

**答**

防犯カメラは迷惑行為に対して、一定の抑止効果が期待できます。プライバシーに配慮しながら、トイレや出入口付近を撮影できるカメラの設置に向けて検討しています。

**問**

自転車乗入防止のバリケードを減らせるか。

**答**

経過を見ながら、抑止になれば、バリケードの数など見直し

ます。

**問**

市役所へのバリアフリーアクセスについて

**答**

桶川中学校からの歩道に、点字ブロックを整備できないか。

**問**

沿道の土地利用状況などの課題もあり、現状で点字ブロックの整備は難しいです。

**答**

道路拡幅の計画はないか。

**問**

現在、市では都市計画道路である桶川駅東口駅前広場などの早期整備を最優先課題として取り組んでいます。まずは、未着手の都市計画決定済みの道路から最優先に整備を進めていくことは難しいです。

## 福祉避難所の役割は

福祉避難所への直接避難実現に向けた取組を伺う。

**問**

福祉避難所への直接避難は想定していません。福祉避難所を指定避難所と同時に開設した場合には、一般の避難者の方も殺到してしまっておそれがあり、本来福祉避難所への避難が必要となる方に対して、十分な対応ができなくなることを懸念しています。

**答**

障害者は、避難所がバリアフリーではないですが、それを職員配置でカバーします。

**問**

防災気象情報の高齢者等避難であれば、福祉避難所へ直接避難が認められないか。

**答**

災害が発生しないと判断できないところがあり、一定のルールの中で判断します。

# 一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

## 学校給食について



須山陽一朗

おけがわ未来



**問** 地元産農産物の給食利用率と推移について、伺う。

**答** 年度により増減はありますが、平成30年度は10.7%、令和4年度は7%と推移しています。なお、お米は100%市内産を使用しています。

**問** 利用率を増やすための取組について、伺う。

**答** 地元産農産物を優先的に納入できるように、納入業者へ働きかけをしています。その他、近隣市町との給食担当会議の場で意見交換を行っています。

摂取を進めながら、食の喜びや感動を与えられるような献立作成を心がけています。

**問** 品数の推移について、伺う。

**答** 5年前との比較ですと、牛乳を含めた1食あたりの品数は、平成30年及び令和5年どちらも平均4品の提供となっています。

**問** 牛乳を除いて平均4品の自治体もあることや、和食の基本である一汁三菜の観点から、もう一品増やした方が良いと考えるが、市の考えを伺う。

**答** 食数・品数が多い方が子ども達も喜び、栄養面も優れていると思えますので、予算の面もありますが、今後検討研究していきたいと考えています。

## 子育て支援について

**問** 病児病後児保育の利用状況について、伺う。

**答** 市内1施設で実施しており、今年度は合計で96件の利用となっています。

**問** 今後の病児病後児保育のあり方について、伺う。

**答** 事業の利用状況を踏まえながら、必要に応じてより利用しやすい環境づくりを検討していきます。

**問** 具体的にどんな考えか、伺う。

**答** 市内に1施設のほか、近隣施設の案内など連携を図っています。

**問** その他の取組について、伺う。

**答** 市では、「オケちゃん」を設置し、妊娠出産から子育てまで切れ目のない支援を行っています。

## 子育て支援の充実と交通機関の見直しについて



渡辺まや

新国会



**問** 「オムツの無償化・定期便」について本市の見解を伺う。

**答** 令和5年4月より、お子さんが4ヶ月、1歳6ヶ月、3歳3ヶ月児の各健康診査受診時に商品券を配布する「子育て世帯応援ギフト事業」を開始し、経済支援として子育てに必要な幅広い品目にご利用いただけるものとなっております。

**問** オムツ購入に利用する事も可能でございます。

**答** 子ども一人に対して3万円の経済支援ということだが、オムツ代の方がとても高いのでもう少し手厚くする方法はないのか伺う。

**答** この事業を始めるにあたり様々なご要望がございましたが包括的に皆さんのご要望

の方でも学びを深めながら実施に向けていくための課題を考えております。

## 高齢化に対応した交通機関の見直しについて

**問** 市内循環バスの利用者数と循環ルートについて伺う。

**答** 令和4年度の1年間の実績となりますが、新型コロナウイルス感染症の影響があり15万480人となっております。参考までに令和元年度の感染症の影響前は28万人でした。

**問** バス利用者数の回復を狙い高齢者等利用者助成制度の対象年齢を75歳から65歳に引き上げ、また、妊婦も対象者とする事はできないのか伺う。

**答** 年齢を確認する方法等に課題がございます。今後、調査研究をしてまいりたいと考えております。

**問** 毎回オムツに名前を記入する保護者の負担と、そのオムツを子どもたちへ着用させる施設側の負担を軽減するために、オムツのサブスカービスを全施設で導入することはできないか伺う。

**答** 現在、市内で実施している施設が1か所ございまして、市

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

## 桶川駅東口周辺の安全対策について



細谷 文人

立憲、国民、維新の会



**問** 桶川駅東口周辺の接触事故などあるか、伺う。

**答** 桶川駅東口駅前広場事業地内における過去3年間の接触事故は、令和3年度は1件、令和4年度はゼロ件、令和5年度は10月31日までで1件です。

駅周辺全体では、県道の東口通り線、仲仙道線並びに17号に向かう交差点付近の事故データで、対象範囲を限定すると、令和3年度では1件、令和4年度では4件、令和5年度では10月31日までゼロ件です。

**問** 停車場線や、北本方面から自転車駐車場の道路における安全対策はどのようなことを行っているのか、伺う。

**答** 桶川駅の仮設の送迎場を造る際に、一方通行の道路には「飛び出し注意」や、「徐行」といったシートの巻付けをしています。停車場線を利用する方については、「飛び出し注意」や「車両注意」といった自転車も車両もどちらも注意喚起をする看板を設置しています。

**問** 桶川駅西口周辺の清掃活動はどうか、伺う。

**答** 旭ビル管理株式会社に委託しています。毎週月曜日に15分から30分程度清掃を行っています。

**問** 桶川駅西口周辺の一部の地域ではネズミの大量発生があると聞いています。桶川市のホームページには、ネズミの駆除は埼玉県防除組合が対応していると記載されていないことについて、伺う。

**答** 市のホームページで、より分かりやすくご案内します。

**問** 委託料の金額を伺う。

**答** 年間で約3万3千円です。

**問** オンライン申請について

**答** 本市では申請手続き等について、LINEでのオンライン申請を行う計画はあるか、伺う。

**答** LINEは普及率が高いSNSですが、現時点では、オンライン申請に使うことは検討していません。

**問** 野生動物に関する苦情について

**答** 一部の地域ではネズミの大量発生があると聞いています。桶川市のホームページには、ネズミの駆除は埼玉県防除組合が対応していると記載されていないことについて、伺う。

## 旧分庁舎及び仮庁舎跡地の整備事業について



江森 誠一

新政会



**問** 旧分庁舎の現在の活用状況と、今後の活用予定及び解体時期について伺う。

**答** 昨年10月から実施している川田谷生涯学習センターの大規模改修工事に伴い、当該施設の備品などの保管先として、来年2月頃まで利用する予定です。今後の活用予定は、本年度から令和7年度に予定しております。鴨川保育所の大規模改修工事に伴い、当該施設の備品等の保管先として利用予定です。なお、解体時期については、日出谷地区におけるコミュニティ拠点整備事業の進捗にあわせ、実施したいと考えています。

**問** 仮庁舎跡地の今後の活用計画について伺う。

**答** 日出谷地区における公共施設等の整備に向けた市民アンケート調査結果の詳細について伺う。

**問** 鴨川保育所の大規模改修工事に伴い、一時移転先として、仮設の保育所を建設し、令和7年度末まで利用すると見込んでいます。

**答** 仮設保育所の建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

**問** 建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

**答** 建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

**問** 建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

**答** 建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

方から1000人を無作為に抽出し、調査期間は、本年8月21日から9月8日までとし、468人の方から回答を頂きました。調査結果としては、コミュニティ機能では、運動や体操など体を動かせること、地域の住民で集会や行事等開催出来る事、子育て支援機能では、体を動かして遊べる事や子供の年代に応じて遊べることに對するニーズが高くなっています。

**問** アンケート結果を受け、今後のスケジュール及び施設の完成年度について伺う。

**答** 今後は、公共施設の概略の検討や民間施設が進出する可能性について、市場調査等を行い検討していきます。又、施設の機能面やどの位お金がかかるかというコスト面も含め、最適な事業スキームを構築して、設計を経て建設工事に着手し、施設が完成するまで、概ね5年程度を要すると考えています。

**問** 建設に際し、近隣住民への説明会等の方向性について予定を伺う。

# 一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

## 子育て世代に選ばれる桶川市に 虐待、保育園、防災



近本あんな

立憲・国民・維新の会



**問** 本市と、本市を管轄する中央児童相談所へ寄せられた虐待の報告、相談件数を伺う。

**答** 令和4年度で本市39件、児童相談所1861件です。

**問** 虐待が推察される家庭へ何回くらい家庭訪問や児童への聞き取り調査を行っているのか。

**答** 緊急度によって異なりますが、最低でも月1回の家庭訪問と、必要に応じて電話での聞き取り調査を行っております。

**問** 子育て応援ギフト事業はキャッシュレスサービスに出来ないのか。

**答** キャッシュレスサービスを導入す

る際には利用する市民にも専用アプリをインストールしてもらいなどの手続きが必要になります。

**問** このような事も含め、市民ニーズにあった方法はあるものか、引き続き先進事例などの情報収集に努めてまいります。

### 保育園に預ける親の負担軽減について

**問** オムツの持ち帰り、サブスクサービスの有無について伺う。

**答** 持ち帰り無しが18、ありが2施設です。1施設がサブスクサービス利用可です。

**問** 持ち帰りにしてある2園は何か障害となつて園内処分できないか把握しているか。

**答** 夏場の衛生面の課題のほか、保護

者に健康状態を確認してほしいとの事でしたが、今後は園内処分できるように検討していると伺っています。

### 災害時の安心安全な避難所について

**問** 食料が配布される避難所は決まっているのか。

**答** 開設した全ての避難所で必要に応じて、食料の配布を行います。

**問** 赤ちゃんを連れての避難に必要なものは案内しているか。

**答** 子育てガイドブックに、乳幼児を連れて避難する際の持ち出し品を紹介しています。

**問** 避難所の空調設備が使えなくなつた場合の対応は考えているのか。

**答** 課題として受け止め、しっかりと検討して対応できるようにしていきます。

## 東口周辺のまちづくりについて



榊 萌美

おけがわ未来



**問** 駅前広場、南小跡地の完成までの手順と目標の完成時期を伺う。

**答** 駅前広場は、約92%取得済の事業用地の一部からインフラ整備に着手しています。全体の完成に向けた造成工事は、全ての用地買収後に実施する為、完成時期を申し上げるのは難しいと考えます。

**問** 南小跡地は、利活用調査の結果を踏まえ、実現化のための課題や必要事項の調整を行う為、現時点で完成時期と手順についてお示しする事は困難です。

**問** 東口整備事業計画の延長はどうか。

**答** 現時点で計画期間内の事業完成が

難しい為、県と現在計画の延長を調整しています。

**問** 完成までの利活用について伺う。

**答** 駅前広場は仮設送迎場や仮歩道を設置、用地の一部は整備工事の際の資材置場、南小跡地はことぶき広場としてイベント、ランドゴルフなど市民の憩いの場として活用していきたいと考えます。

### 空き店舗の利用向上に向けて

**問** 各商店街の空き店舗数について伺う。

**答** 各商店街に確認したところ、桶川駅通り商店街が4、中山道商店街が4、たちばな商店街が4、稲荷通り商店街が9、一番街商店街

が2とのことでした。

**問** 商店街の振興について市と商工会の役割分担について伺う。

**答** 明確な役割分担はない為、連携しながら取り組んでいます。

**問** 各商店街だけでなく市と商工会も空き店舗の状況を把握する事は可能か。

**答** 市と商工会で把握することは難しいですが、商店街の皆さんと情報共有してまいります。

**問** 空き店舗補助金の対象業種について伺う。

**答** 大量量販店を除く小売業、またはアルコール提供を主としない飲食店です。

**問** 今後、対象業種を拡大する意向はあるか。

**答** 今後、出店希望者の意向に合わせた制度変更も各商店街とも調節しながら検討してまいります。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

政治活動期間(11/11以前)		
	苦情内容	対象者
政治活動ビラ	氏名や写真を大きく掲載	2名
	市議選公認に決定と記載	2名
	選挙間近のポスティング	4名
インターネット	市議挑戦予定と記載	1名
選挙運動期間(11/17~11/18)		
政治活動ビラ	街頭演説せず、または演説から離れた場所での頒布	5名


**選挙管理委員会  
議会答弁資料抜粋**

**問** 今回の選挙で、苦情や違反がかなりあったと聞く。報告を。 **答** 資料を用意しました。公職選挙法に抵触すると考えられる場合は、候補者本人や関係者へ連絡し、現地での口頭指導や警察署への情報提供を行いました。

**選挙違反  
桶川を無法地帯にするな**

北村あやこ

ともに生きる会



**問** 直近の3,000人アンケートでは、1位郵便局や銀行、2位食料品店等、3位が病院との結果で、これは尊重されなければならぬと思う。どのような企業ヒアリングをするのか。 **答** 市民や企業者から、どんなニーズがあるのか、まず聞き取りをし、今後の方針を決めていければと、考えています。

**問** 桶川を無法地帯にするのは許されない。取組が甘いのではない。 **答** 注意してもやめない場合、上尾警察署に確認、指導をお願いします。 **問** 南小跡地市民アンケートの尊重を **答** 直近の3,000人アンケートでは、1位郵便局や銀行、2位食料品店等、3位が病院との結果で、これは尊重されなければならぬと思う。どのような企業ヒアリングをするのか。 **答** 市民や企業者から、どんなニーズがあるのか、まず聞き取りをし、今後の方針を決めていければと、考えています。

**問** 桶川を無法地帯にするのは許されない。取組が甘いのではない。 **答** 注意してもやめない場合、上尾警察署に確認、指導をお願いします。 **問** 南小跡地市民アンケートの尊重を **答** 直近の3,000人アンケートでは、1位郵便局や銀行、2位食料品店等、3位が病院との結果で、これは尊重されなければならぬと思う。どのような企業ヒアリングをするのか。 **答** 市民や企業者から、どんなニーズがあるのか、まず聞き取りをし、今後の方針を決めていければと、考えています。

**問** 30年、50年先の桶川や、今どうするのとも考えなければならぬ。経済効果は。何を要素に検討するのか。 **答** 具体的な数値を用いた評価ではなく、簡易的な評価をしたと考えています。 **問** 自動販売機 入札で市民に利益を **答** 41台が市の施設にある。例えば駅自由通路は昨年、2台で4万6,723本売れている。これを市の入札額で計算すると幾らになるか。 **答** 320万程度になります。 **問** ほかの自治体でもほとんど入札が増えている。市長、なぜ既得権益にこだわるのか。 **答** この協定から期間が経過し、本社も市にない状況で、見直す点もあろうと考えています。しかるべき事業者と、今後協議を進めていきたいと、考えています。


**問** 30年、50年先の桶川や、今どうするのとも考えなければならぬ。経済効果は。何を要素に検討するのか。 **答** 具体的な数値を用いた評価ではなく、簡易的な評価をしたと考えています。 **問** 自動販売機 入札で市民に利益を **答** 41台が市の施設にある。例えば駅自由通路は昨年、2台で4万6,723本売れている。これを市の入札額で計算すると幾らになるか。 **答** 320万程度になります。 **問** ほかの自治体でもほとんど入札が増えている。市長、なぜ既得権益にこだわるのか。 **答** この協定から期間が経過し、本社も市にない状況で、見直す点もあろうと考えています。しかるべき事業者と、今後協議を進めていきたいと、考えています。

**問** 30年、50年先の桶川や、今どうするのとも考えなければならぬ。経済効果は。何を要素に検討するのか。 **答** 具体的な数値を用いた評価ではなく、簡易的な評価をしたと考えています。 **問** 自動販売機 入札で市民に利益を **答** 41台が市の施設にある。例えば駅自由通路は昨年、2台で4万6,723本売れている。これを市の入札額で計算すると幾らになるか。 **答** 320万程度になります。 **問** ほかの自治体でもほとんど入札が増えている。市長、なぜ既得権益にこだわるのか。 **答** この協定から期間が経過し、本社も市にない状況で、見直す点もあろうと考えています。しかるべき事業者と、今後協議を進めていきたいと、考えています。

**自分の足で移動できる、安心安全で遊べる場所の確保について**

にいつま亮

立憲、国民、維新の会



**問** 校庭の市民開放について、使用できる方の範囲を伺う。 **答** 特に制限は設けていません。 **問** 校庭では、何ができるのか伺う。 **答** 校庭に常設されている遊具などで遊べます。 **問** 地域の方が、校庭を使用し、遊ぶことができるのか伺う。 **答** 校庭で高齢の方が散歩をしたり、就学前のお子さんが保護者の方と一緒に来て、遊ぶ姿も見られます。 **問** こちらはルールなどが明文化されているのか伺う。 **答** 各々の学校の約束で、「自転車は校庭には乗り入れない」といったものはあります。

**問** 校庭の市民開放について、使用できる方の範囲を伺う。 **答** 特に制限は設けていません。 **問** 校庭では、何ができるのか伺う。 **答** 校庭に常設されている遊具などで遊べます。 **問** 地域の方が、校庭を使用し、遊ぶことができるのか伺う。 **答** 校庭で高齢の方が散歩をしたり、就学前のお子さんが保護者の方と一緒に来て、遊ぶ姿も見られます。 **問** こちらはルールなどが明文化されているのか伺う。 **答** 各々の学校の約束で、「自転車は校庭には乗り入れない」といったものはあります。

**問** 校庭の市民開放について、使用できる方の範囲を伺う。 **答** 特に制限は設けていません。 **問** 校庭では、何ができるのか伺う。 **答** 校庭に常設されている遊具などで遊べます。 **問** 地域の方が、校庭を使用し、遊ぶことができるのか伺う。 **答** 校庭で高齢の方が散歩をしたり、就学前のお子さんが保護者の方と一緒に来て、遊ぶ姿も見られます。 **問** こちらはルールなどが明文化されているのか伺う。 **答** 各々の学校の約束で、「自転車は校庭には乗り入れない」といったものはあります。

**問** ルールの統一化を考えているか伺う。 **答** それぞれの学校の施設状況も異なるため、統一的なルールの設置は考えていません。 **問** 学校の働き方改革を踏まえた部活動の地域移行について **答** 指導者や顧問の役割について伺う。 **答** 生徒の主体性を引き出すとともに、個々の生徒の個性を把握、理解し、的確に支援することが求められます。また、事務的な業務や安全面の管理など、重要な役割を担っています。 **問** 地域スポーツクラブに求める資質について伺う。 **答** 中学生という学齢期に応じた生徒

**問** ルールの統一化を考えているか伺う。 **答** それぞれの学校の施設状況も異なるため、統一的なルールの設置は考えていません。 **問** 学校の働き方改革を踏まえた部活動の地域移行について **答** 指導者や顧問の役割について伺う。 **答** 生徒の主体性を引き出すとともに、個々の生徒の個性を把握、理解し、的確に支援することが求められます。また、事務的な業務や安全面の管理など、重要な役割を担っています。 **問** 地域スポーツクラブに求める資質について伺う。 **答** 中学生という学齢期に応じた生徒

**問** ルールの統一化を考えているか伺う。 **答** それぞれの学校の施設状況も異なるため、統一的なルールの設置は考えていません。 **問** 学校の働き方改革を踏まえた部活動の地域移行について **答** 指導者や顧問の役割について伺う。 **答** 生徒の主体性を引き出すとともに、個々の生徒の個性を把握、理解し、的確に支援することが求められます。また、事務的な業務や安全面の管理など、重要な役割を担っています。 **問** 地域スポーツクラブに求める資質について伺う。 **答** 中学生という学齢期に応じた生徒

**問** ルールの統一化を考えているか伺う。 **答** それぞれの学校の施設状況も異なるため、統一的なルールの設置は考えていません。 **問** 学校の働き方改革を踏まえた部活動の地域移行について **答** 指導者や顧問の役割について伺う。 **答** 生徒の主体性を引き出すとともに、個々の生徒の個性を把握、理解し、的確に支援することが求められます。また、事務的な業務や安全面の管理など、重要な役割を担っています。 **問** 地域スポーツクラブに求める資質について伺う。 **答** 中学生という学齢期に応じた生徒

**問** 部活動が地域移行した場合、教職員は部活動に参加できなくなるのか伺う。 **答** 教職員がその部活動を担当すると兼職兼業という形が想定されます。教職員の兼職兼業については、認められています。外部指導者を兼ねることで生じる課題を含め、今後検討が必要と見られます。 **問** 地域移行に関するアンケートの実施を求めるが市の見解を伺う。 **答** これまでに教職員と地域スポーツクラブに対し、アンケート調査を実施しています。今後は、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し、地域移行に関する意見等を聞いていきます。

**問** 部活動が地域移行した場合、教職員は部活動に参加できなくなるのか伺う。 **答** 教職員がその部活動を担当すると兼職兼業という形が想定されます。教職員の兼職兼業については、認められています。外部指導者を兼ねることで生じる課題を含め、今後検討が必要と見られます。 **問** 地域移行に関するアンケートの実施を求めるが市の見解を伺う。 **答** これまでに教職員と地域スポーツクラブに対し、アンケート調査を実施しています。今後は、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し、地域移行に関する意見等を聞いていきます。

**問** 部活動が地域移行した場合、教職員は部活動に参加できなくなるのか伺う。 **答** 教職員がその部活動を担当すると兼職兼業という形が想定されます。教職員の兼職兼業については、認められています。外部指導者を兼ねることで生じる課題を含め、今後検討が必要と見られます。 **問** 地域移行に関するアンケートの実施を求めるが市の見解を伺う。 **答** これまでに教職員と地域スポーツクラブに対し、アンケート調査を実施しています。今後は、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し、地域移行に関する意見等を聞いていきます。

**問** 部活動が地域移行した場合、教職員は部活動に参加できなくなるのか伺う。 **答** 教職員がその部活動を担当すると兼職兼業という形が想定されます。教職員の兼職兼業については、認められています。外部指導者を兼ねることで生じる課題を含め、今後検討が必要と見られます。 **問** 地域移行に関するアンケートの実施を求めるが市の見解を伺う。 **答** これまでに教職員と地域スポーツクラブに対し、アンケート調査を実施しています。今後は、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し、地域移行に関する意見等を聞いていきます。

**問** 部活動が地域移行した場合、教職員は部活動に参加できなくなるのか伺う。 **答** 教職員がその部活動を担当すると兼職兼業という形が想定されます。教職員の兼職兼業については、認められています。外部指導者を兼ねることで生じる課題を含め、今後検討が必要と見られます。 **問** 地域移行に関するアンケートの実施を求めるが市の見解を伺う。 **答** これまでに教職員と地域スポーツクラブに対し、アンケート調査を実施しています。今後は、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し、地域移行に関する意見等を聞いていきます。

## 初議会の様子



## 桶川市議会のインターネット中継について

桶川市議会スマート中継

検索



議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。



## 定例会のお知らせ

3月定例会は令和6年2月21日(水) 9時30分開会で、会期日程は以下の予定です。

(※都合により変更する場合があります。)

[会期日程(案)]

2月21日	開	会	日
2月22日	本	会	議
2月28日~3月1日	常	任	委
3月4日	本	会	議
3月5日~8日・11日	常	任	委
3月12日~14日・18日	一	般	質
3月19日	本	会	議
3月25日	本	会	議
3月26日	閉	会	日

## 12月議会本会議傍聴者数 インターネット議会中継閲覧数

月日	12/11	12/19	12/20	12/21	12/26	合計
傍聴者数	6	11	21	12	0	50
閲覧数	1,921	646	955	1,088	500	5,110

## 声の市議会だより、 点字版市議会だより のご利用を!

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により

**声の市議会だより(紅花の会)**

**点字版市議会だより(点字レモンの会)**

を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211 (代表)

788-4963・4964 (直通)

## 編集後記

能登半島地震の甚大な被害にお見舞い申し上げます。

桶川市議会は、12月から新しい顔ぶれでスタートしました。本号は、11月19日の選挙後、初の発行です。

議会だよりは議会と市民の皆様をつなぐツールです。

議会での各議員の活動や発言、委員会の審査内容、議決議案はいずれも市民生活に直結する極めて大事なものです。

これからも活発な議会活動をお伝えするための、紙面づくりに努めます。

(にいつま)

## 議会だより編集委員会

委員長	にいつま 亮
副委員長	浦田 充
委員	渡邊 広美
委員	渡邊 まや
委員	砂川 和也
委員	榊 萌美
委員	佐藤 洋
委員	渡邊 光子